

『日本語日常会話コーパス』で見直す言葉の用法 —『岩波国語辞典』第八版でこう改訂した—

柏野 和佳子



『岩波国語辞典 第八版』の改訂

『岩波国語辞典 第八版』

八版序文より

「小型でありながら単なる言い換えにとどまらない語釈を」
「現代語といっても、明治の後半ぐらいからを念頭に置く」
「意味とは、指されるもののことではなく指し方のことである」

- これまでの版においても実例の確認には多くの労を割いてきたが、今回も、**国立国語研究所で開発しているコーパス**（体系的に収集した言語データベース）をはじめ、コーパス化されていない、少し古い時代の小説等にも目配りしながら、実例重視の姿勢を貫いた。また、記述に際しては、用例記述を増やす努力を行った。
- 新しい語、新しい意味・用法については、他の辞書に比べて若干慎重な姿勢をとり、十分に定着したと判断されるものを掲載するようにしている。



2019年11月刊行

改訂の内容

八版序文より

1. 新しく現れた語の新加、古い語の削除
2. 新しく現れた語ではないが、これまでの版に載せていなかった語の新加
3. 新しい意味・用法の追加、古い意味・用法の削除、意味・用法の変化の記載
4. 料理用語、スポーツ用語、自然科学用語、オノマトペ、人称代名詞の語釈変更
5. 和語動詞に自他付与（自動詞あるいは他動詞、もしくはその両方として使うかどうかという情報の付与 これまで和語動詞にはこの記述がなかった）、漢語・外来語動詞に既に付与してある自他（自動詞・他動詞）情報の見直し
6. 生前、水谷静夫氏が書き残していた修正点の反映

2019年3月4日

シンポジウム「日常会話コーパス」IV

「日常会話の自称詞と小説会話の自称詞」

「俺」「僕」「私」の使い分け

『日本語日常会話コーパス』より

◆30代男性

妻やその友人に



お義母さんに



同僚や後輩に



仕事の先輩や
年上の知人に

私



小磯花絵(2018)「会話から日本語を見る」『ことばの波止場』vol.3, p.10.

◆府中第二中学校 1年男子37名, 女子28名の回答 (複数回答あり)

①学校で, 同学年の友達に対して主に使っている自称は何か

男子	俺	僕	自分	わたし	[愛称]	ほか	女子	うち	わたし	あたし	[名前]	[愛称]
	32	7	1	1	2	2		7	6	1	14	1

②学校の部活動などで, 上級生に対して主に使っている自称は何か

男子	俺	僕	自分	わたし	女子	うち	自分	わたし	[名前]	[愛称]
	20	17	2	1		2	2	17	8	1

③学校で, 先生に対して主に使っている自称は何か

男子	俺	僕	自分	女子	うち	自分	わたし	[名前]
	15	22	4		2	1	20	6



④家で, 親に対して主に使っている自称は何か

男子	俺	僕	自分	[名前]	[愛称]	ほか	女子	うち	わたし	あたし	[名前]	[愛称]	ほか
	27	5	1	2	2	3		5	4	1	16	3	2

◆「俺」と「僕」, 「あたし」と「わたし」

『日本語日常会話コーパス』モニター公開版より

表1 「僕」と「俺」の用例数(延べ)

	～9	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	合計
俺	76	298	91	84	65	101	57	2	0	0	774
僕	39	62	28	26	22	20	30	0	0	0	227

表2 「あたし」と「わたし」の用例数(延べ)

	～9	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	合計
あたし	2	6	144	156	244	227	81	23	13	1	897
わたし	1	1	80	50	99	59	36	16	6	14	362

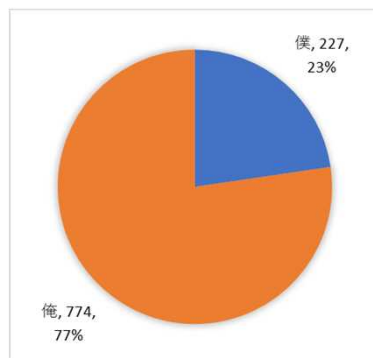


図1 「俺」と「僕」の用例数の割合

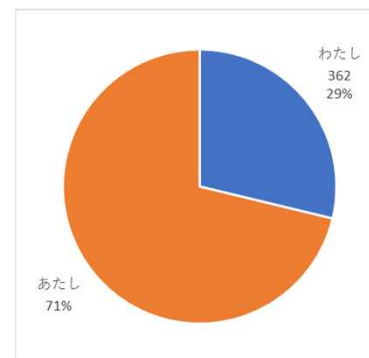


図2 「あたし」と「わたし」の用例数の割合

◆「俺」と「僕」,「あたし」と「わたし」

「BCCWJの小説会話文に対する話者情報アノテーションデータ ver.0.9」より

表1 「俺」と「僕」の用例数(延べ)

	若年層	成年層	老年層	合計
俺	789	2913	102	3804
僕	758	3856	103	4717

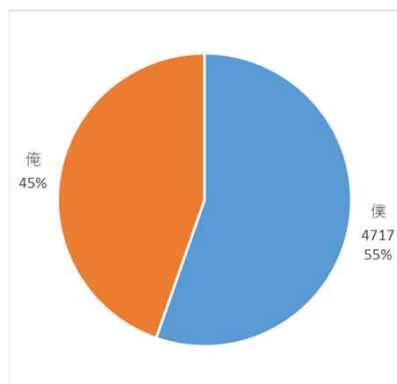


図1 「俺」と「僕」の用例数の割合

表2 「あたし」と「わたし」の用例数(延べ)

	若年層	成年層	老年層	合計
あたし	516	1024	78	1618
わたし	852	3911	231	4994

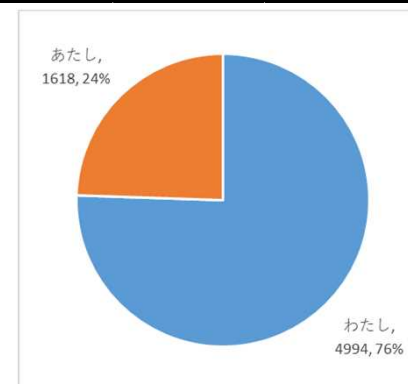


図2 「あたし」と「わたし」の用例数の割合

▶ データについて補足

『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(BCCWJ)の収録サンプルの多くを占める小説に対して発話者情報(性別や年代)を付与したもの。年代は、推定を含み、若年層(～19歳),成年層(20～59歳),老年層(60歳以上)を付与している。データは、「BCCWJ関連データ配信サイト」にて公開中。2020.01.23よりver.1.0。

<https://bccwj-data.ninjal.ac.jp/mdl/my/> ※利用には、『中納言』ユーザ登録が必要。

改訂：「おれ」と「ぼく」

おれ【俺】

話し手を指す語。

▽主として男が使う、くだけた、または乱暴な言い方。明治時代ごろまでは、女が使うこともあった。

ぼく【僕】 抜粋

②〔代〕男が自分を指す代名詞。同等及びそれ以下に対する自称。↑君(きみ) 私



おれ【俺】改修

男が自分を指す語。「ぼく」より強さや荒々しさが有り、「わたし」よりくだけた言い方。

▽近年は、幅広い年齢で仲間うちや目下に対し「ぼく」より「おれ」を使う人が多い。

ぼく【僕】 抜粋 改修

②男が自分を指す語。「おれ」より丁寧でおとなしく、「わたし」よりくだけた言い方。↑君(きみ) ▽近年は時に目上に対しても使う。

改訂：「あたし」と「わたし」

あたし【私】
「わたし」の転。
▽「わ」が弱まって「あ」になった。

わたし【私】
自分を指す語。「わたくし」(1)よりはくだけた
言い方。
▽↓わたしたち。



あたし【私】改修
「わたし」の転。くだけた言い方。
▽主として女が使う。

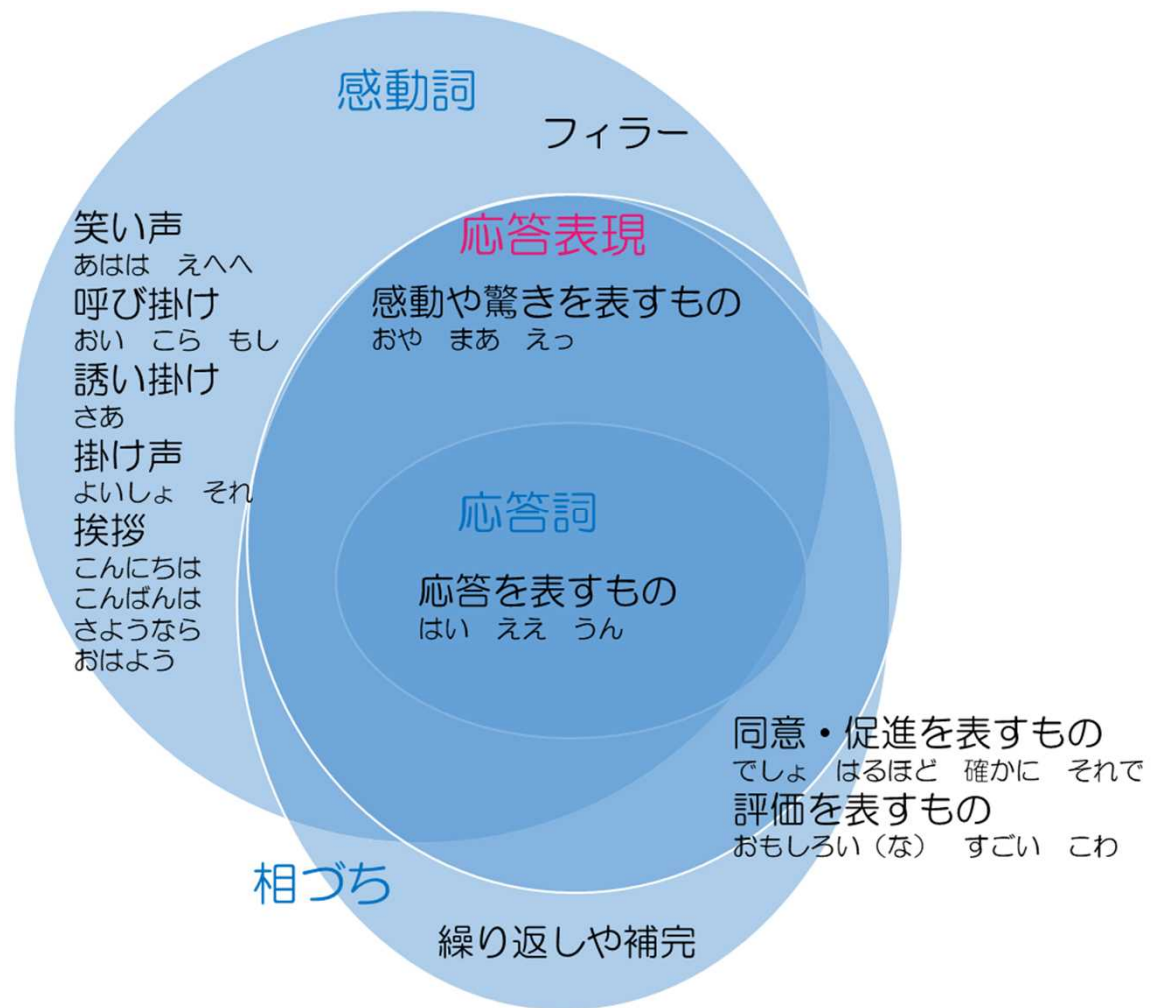
わたし【私】改修
自分を指す語。「わたくし」(1)よりはくだけた
言い方。
▽男はやや改まった時に使い、女は場面の区別
なく広く使う。↓わたしたち。

2019年9月3日

言語資源活用ワークショップ2019

「『日本語日常会話コーパス』モニター公開
版に見られる応答表現」

「感動詞」「応答表現」「相づち」に注目



改訂:笑い声

あはは
口を大きく開けて明るく笑う声。「—と高らかに笑う」

いひひ
口を横に広げて不気味にいやらしく笑う声。「—と奇妙な声で笑う」

うふふ
うれしさがこらえきれずに思わず出る笑い声。口をあまり開けず小さく笑う声。「—とほほえんだ」

えへへ
てれたり、作り笑いをする時に出す笑い声。「—と首をちぢめた」

おほほ
口をすぼめて気取って軽く笑う声。手を口元に添えて「—と笑った」「—、ご冗談でしょ。」

相づち

- 会話ID: T003_021 #それ訴えりゃ勝てんじゃん
#**だろうね**
(35-39歳, 女性, 子供の幼稚園時代のママ友4人と友人宅で昼食会)
- 会話ID: T006_004 #ちょっと気になってる
#**っすね**
(25-29歳, 男性, 飲食店で大学の先生・後輩2人と授業の打上げ)
- 会話ID: C002_016 #見る目あるってゆっところ
#**でしょ**
(35-39歳, 女性, 喫茶店で友人2人と食後のお茶をしながら)
- 会話ID: _K003_002c #あー。なんかやっぱ表情大事。
#うーん。**それな。**
(20-24歳, 女性, 大学で友人に手伝ってもらい卒業論文の実験の準備)

改訂:相づち

だろう
……▽相づちにも使う。「—ね」「だろ」

です
……▽……。相づちにも使う。「—ね」「—
よね」。

でしょう
……▽相づちにも言う。「でしょ」「とも」「—
ね」

それ
……▽相づちにも使う。「—な」の形は近年
の若者言葉。

たしか【確か・慥か】
……▽相づちにも使う。「—に」

とおり【通り】
……▽相づちにも使う。「その—」

2020年9月9日
言語資源活用ワークショップ2020

「『日本語日常会話コーパス』モニター公開
版に見られる感動詞以外の応答表現」

会話ID: T010_007

IC02_大槻 だいじょぶ。

IC02_大槻 だからいい(Uいい)。

IC01_徹 (Uそう)。

IC02_大槻 **別に。**

IC02_大槻 どうせ きょうフェイスブックのメール作るから。

(30-34歳, 男性, 喫茶店で母校の高校の教員と講座の企画の打合せ)

会話ID: T010_004

IC01_徹 じゃあ あのアーケードのドラムとかはできんの？。

IC02_大場 **無理。**

IC01_徹 あれ。

IC02_大場 わかんないもん。

(20-24歳, 男性, 大学で同じゼミの友人2人と授業の合間に雑談)

会話ID: C002_006a

IIC02_遥 もう: (W (D ロ)|ロボット)ロボットはしわなんかあったらいけないんだからつつる
になんないと。

IC03_美佳 うーん。

IC03_美佳 (L しわ)。

IC03_美佳 ね:。

IC03_美佳 ほんと (G 嫌|や)よね:。

IC02_遥 うん。

IC01_日野 (W (D ツル)|つつる) つるつるもちよっとね: 不気味だよね。

IC02_遥 (L)

IC03_美佳 (L)

IC02_遥 **無理**。

IC03_美佳 (L)

IC02_遥 (L)

(55-59歳, 女性, 夫が経営する店舗で元同僚の友人2人と懇談)

改訂：「別に」「良い」

べつに【別に】

〔副〕《あとに打消しを伴って》他のもの、他の時と違って(…:ということはない)。取り立てて、特に。「—どうもしない」「—困らない」

▽否定内容の返事「いえ、—」のような表現の影響でか、「—いい」のような言い方も広がった。これは「別に説くべきことがある」「のたぐいとは異なる。」

よーい【良い・善い・△好い】 抜粋

〔副〕《「…:て—」「…:が—」の形で》容認・許可できる(状態だ)。「酒を飲んで(も)—」「早く行くが—」



べつに【別に】 改修

〔副〕

①《多くあとに打消しを伴って》他のもの、他の時と違って(…:ということはない)。取り立てて、特に。「—どうもしない」「—困らない」

▽「特に差しつかえない」の意味で「—いい」と使う。

②いいえ。▽「—ない」の省略からと考えられる。

よーい【良い・善い・△好い】 抜粋

〔副〕《「…:て—」「…:が—」の形で》容認・許可できる(状態だ)。差しつかえない。「酒を飲んで(も)—」「早く行くが—」

改訂：「無理」「大丈夫」

むり【無理】 改修

①〔名・ダナ〕理を欠くこと。㊦道理に反すること。「―が通れば道理が引っ込む」「君が怒るのは―もない(＝もつともだ)」。理由が立たないこと。「―な願い」

①行いにくいのに、押してすること。「―をして出掛ける」「仕事の―で病気になる」

②〔感動詞的に〕不可能であることや同意できないことを表す。「―、できない」「それは、―」

▽②は近年、若者を中心に広まる。

だいじょうぶ【大丈夫】 抜粋 改修

①〔名ナノ〕㊦安心していられる(任せられる)ほどに危なげない(確かな)こと。

①〔副詞的にも使う〕安心して。「あの人には―任せておける」▽②の転。「だいじょうぶ」とも言う。近年、応答に用いることが増えている。「おかわり―(＝不要)ですか―(＝不要)です」「かゆいところありますか―(＝問題ない)です」

②〔名〕立派な男子。ますらお。▽②は本来は「だいじょうぶ」。

八版改訂後に気になっている語の例

会話ID: K001_003b

IC05_尚子 カップラ 何が好き:？。

IC05_尚子 あたし。

IC01_由美 カレーヌードル。

IC04_綾子 (L)

IC05_尚子 カレーヌードルか:。

IC01_由美 (L)

IC03_晴美 ふーん。

IC01_由美 あれの右に出るものはいない。

IC05_尚子 うそ:。

IC05_尚子 あたし あのシリーズだったら もうシーフードが断トツなんだよね:。

IC01_由美 シーフードもいいけどね:。

IC03_晴美 うん?。@子供とのやりとり

IC03_晴美 うん。@子供とのやりとり

IC02_紀子 (D 子) マルちゃんのワンタンスープ?。

IC04_綾子 うん。

IC01_由美 **出た。**

IC01_由美 マルちゃんおい(L しいよね:)。

(35-39歳, 女性, 喫茶店で友人2人と食後のお茶しながら)

『日常会話コーパス』以外の 「出た」

2020/12/27

テレビ朝日 21:00~22:55 放送

ドラマスペシャル『当確師』

原作:真山仁「当確師」(中公文庫)

碓氷(野間口徹)と高月(黒川智花)が事務所の設営をしているところへ、ペットのカメレオンの水槽を抱えた聖(香川照之)が現れる。

高月(黒川智花)がそれを見て、「**出た!**」と発言。



『日常会話コーパス』以外の「妥当」

2021/02/16

テレビ朝日 18:45~20:54 放送

「東大生500人が選ぶすごい漫画&頭がイイお笑い芸人ベスト20」

『林修の今でしょ!講座』の特別編

ある東大生が、ランキングの結果の取材に対して、「納得」という意味で「妥当」と言った。それを受け、出演者の伊沢拓司は「東大生、使いがち」と発言。

→残念ながら『日常会話コーパス』では、このような「妥当」の用例はとれていない。



おわりに

- ◆ どのような語が「応答表現」の用法をもつ語として『日本語日常会話コーパス』に出現しているかについて引き続き調査・分析を進めている。
- ◆ 柏野(2019)では「感動詞-フィラー」の品詞が付与された語は調査対象から除外していたが、その語にも「応答表現」の用法があるものもあるため、あわせて調査・分析をする予定でいる。
- ◆ 今後の国語辞典の改訂に、「応答表現」に関する調査・分析結果を反映させていきたい。
- ◆ 「応答表現」以外にも、話し言葉として頻出し、国語辞典にとりあげるべき語・表現があるだろうと考えている。それらの調査・分析も進めていきたい。

本研究は国立国語研究所の機関拠点型基幹研究プロジェクト「大規模日常会話コーパスに基づく話し言葉の多角的研究」(プロジェクトリーダー:小磯花絵)の研究成果を報告したものです。